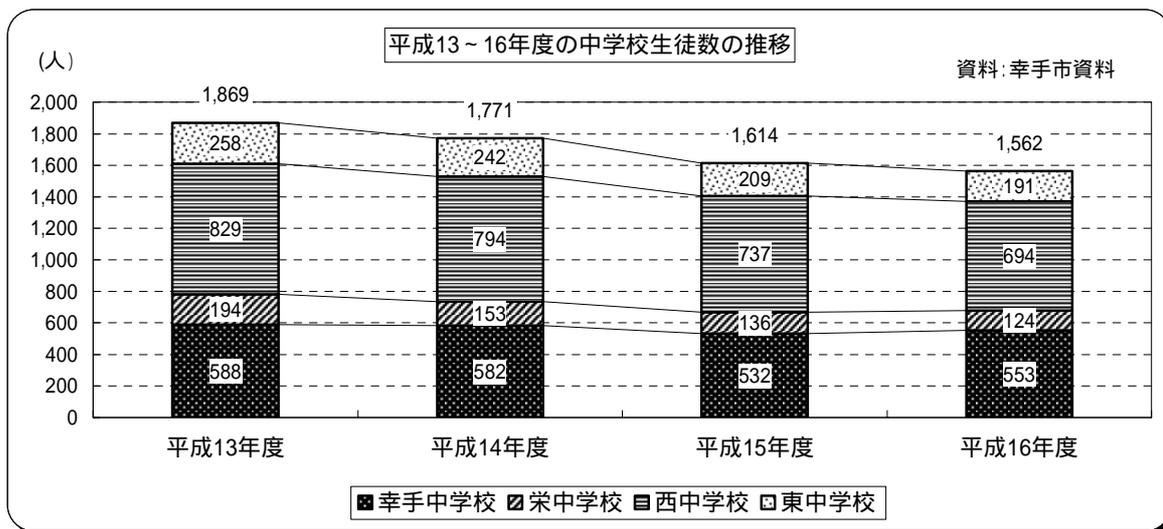


3. 中学校別生徒数の推移

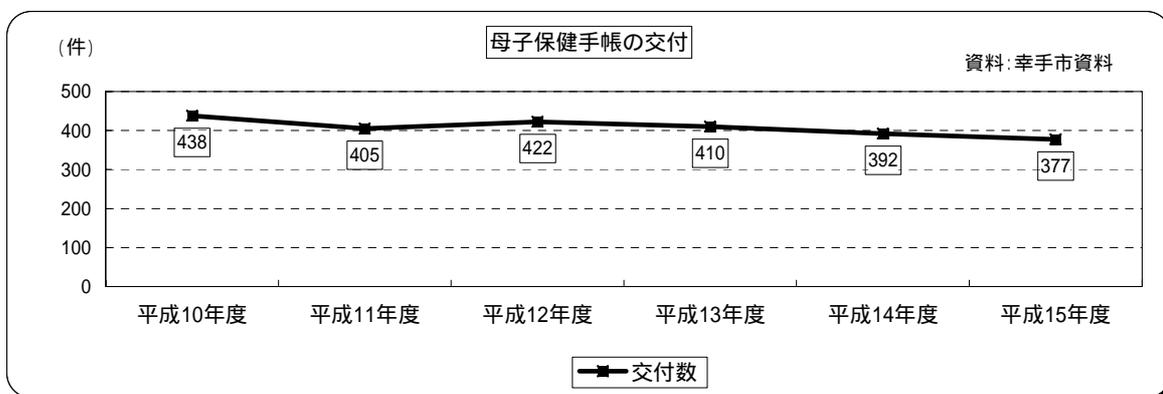
平成13年度から平成16年度までの中学校生徒数をみると、生徒数は減少傾向にあります。平成13年度と平成16年度を比較すると、平成13年度の生徒数1,869人に対し、平成16年度は1,562人で、3年間で307人減少（.16.4%減）しています。



第6節 母子保健の状況

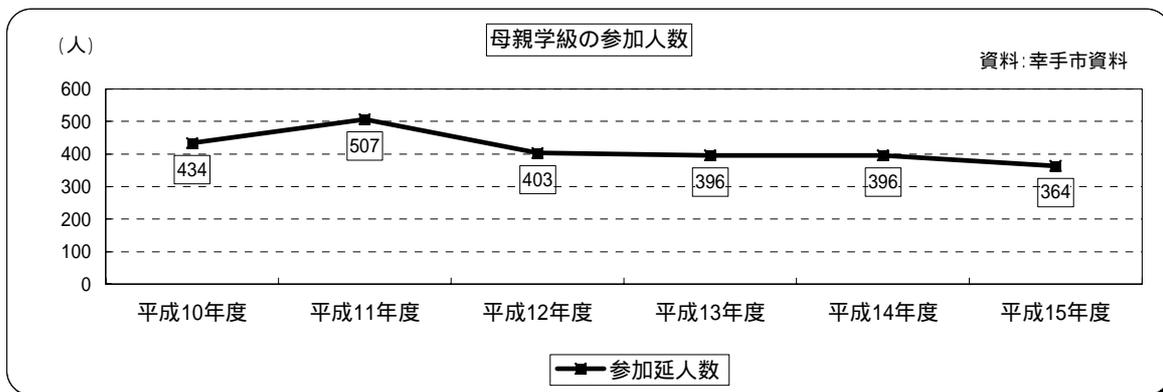
1. 母子保健手帳の交付数

平成10年度から平成15年度までの母子保健手帳の交付数をみると、交付数は減少傾向にあり、平成15年度の交付数は377件となっています。



2 . 母親学級の参加人数

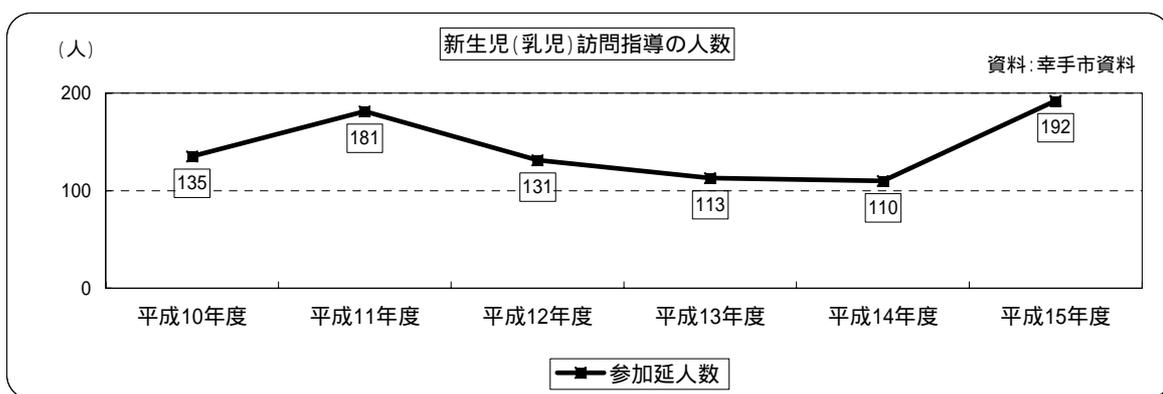
平成 10 年度から平成 15 年度までの母親学級の参加人数をみると、出生数の変化とほぼ同じ傾向を示し、平成 11 年度は比較的参加人数が多く、平成 12 年度以降は横ばいで推移しています。平成 15 年度の参加人数は 364 人となっています。



3 . 新生児（乳児）訪問指導の人数

平成 10 年度から平成 15 年度までの新生児（乳児）訪問指導の人数をみると、平成 11 年度をピークに、それ以降は毎年減少しています。

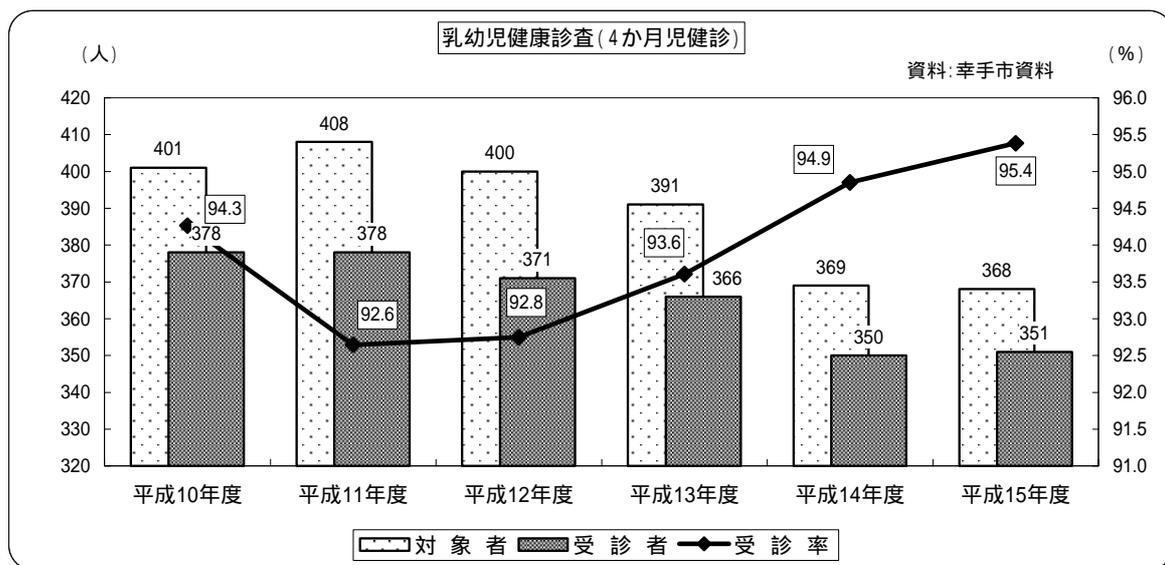
しかし、平成 15 年度から第 1 子を中心に訪問指導を強化したため、平成 15 年度は前年度に比べ大きく増加し、192 人となっています。



4 . 乳幼児健診の実施状況

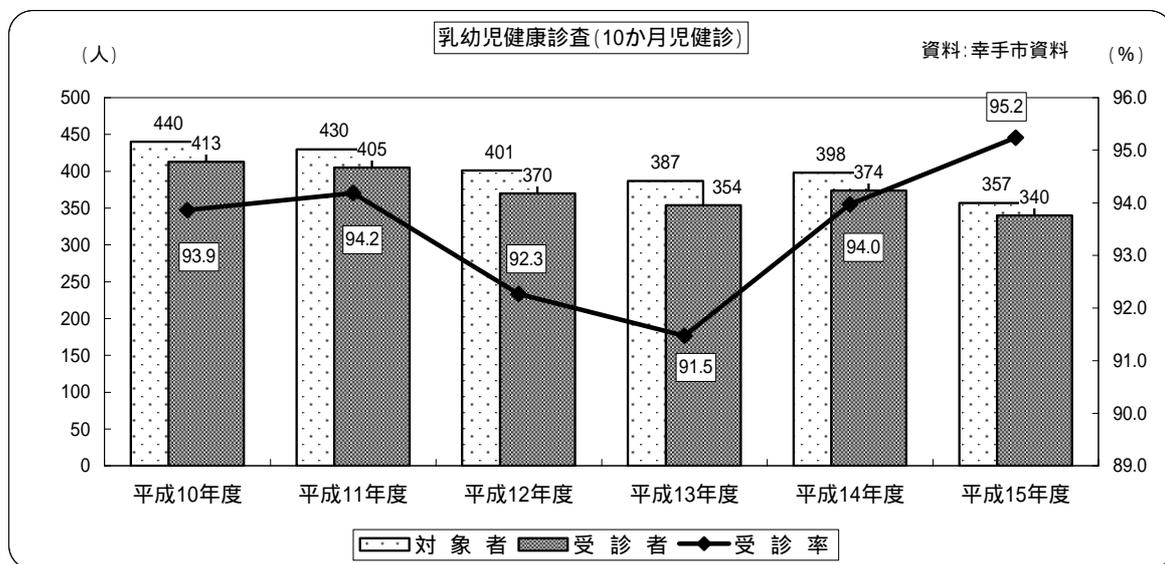
4 か月児健診

平成 10 年度から平成 15 年度までの 4 か月児健診の受診率をみると、平成 11 年度が最も低く、それ以降は上がり続け、平成 15 年度は 95.4%となっています。しかし、対象者数は平成 11 年度の 408 人をピークに年々減少しており、平成 15 年度の対象者数は 368 人となっています。



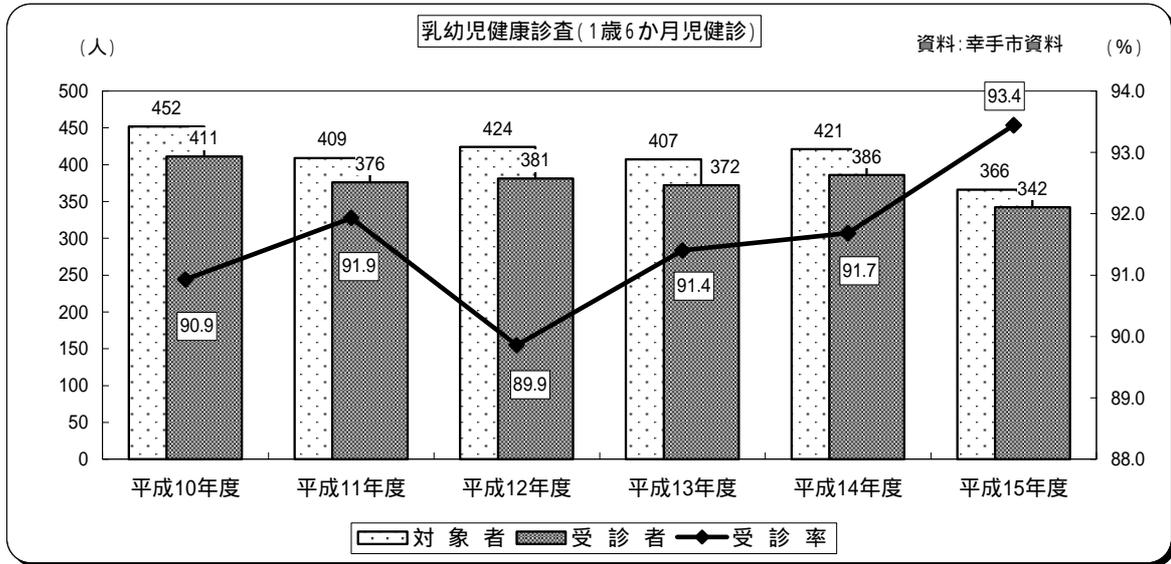
10 か月児健診

平成 10 年度から平成 15 年度までの 10 か月児健診の受診率をみると、平成 13 年度までが低下傾向で、それ以降は上がっており、平成 15 年度の受診率は 95.2%となっています。対象者数は緩やかに減少しており、平成 10 年度の対象者数 440 人に対し、平成 15 年度は 357 人となっています。



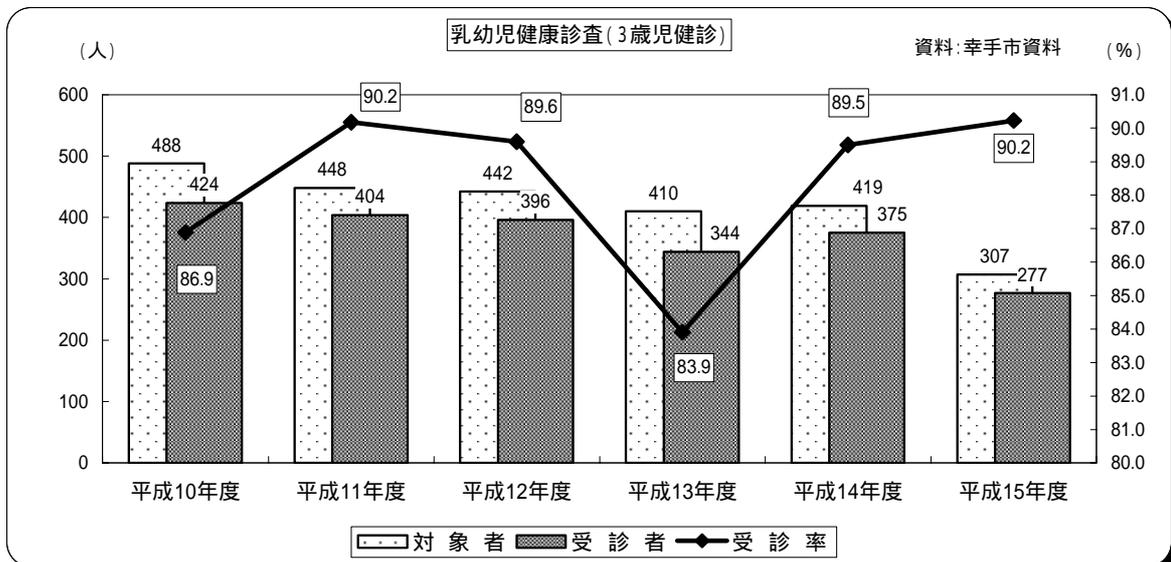
1歳6か月児健診

平成10年度から平成15年度までの1歳6か月児健診の受診率は平成12年度の89.9%が最も低く、それ以降は上がっており、平成15年度では93.4%となっています。対象者数は減少しており、平成10年度の対象者数452人に対し、平成15年度は366人となっています。



3歳児健診

平成10年度から平成15年度までの3歳児健診の受診率をみると、平成13年度の83.9%が最も低く、それ以降は上がっており、平成15年度では90.2%となっています。対象者数は、平成10年度の対象者数488人に対し、平成15年度の対象者数は307人と、減少しています。



5. 3歳児のう歯(むし歯)の状況

平成10年度から平成15年度までの3歳児のう歯(むし歯)の状況を見ると、横ばいで推移しています。平成15年度の3歳児でむし歯のある子どもの割合は36.0%となっています。3歳児の10人中約4人はむし歯をもっていることがわかります。

